

(様式第 3 号)

大野城市広報・広聴戦略プランに関するパブリック・コメント意見募集の結果

令和 7 年 2 月 28 日

総合政策部プロモーション推進課

1 結果の公表期間

令和 7 年 2 月 28 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日

2 結果の公表方法

◇次の場所での閲覧

- ・プロモーション推進課（市役所本館）
- ・市役所 1 階ホール
- ・行政資料室（市役所新館 3 階）
- ・コミュニティセンター（市内 4 カ所）
- ・大野城まどかぴあ図書館
- ・すこやか交流プラザ
- ・青少年の居場所「ユープレ」

◇市ホームページへの掲載

3 その他必要な事項

決定した計画は、市ホームページで公表します。

4 意見募集の結果

1 人 意見 3 件（うち計画等への反映 有：2 件 無：1 件）

【提出された意見の概要】

別紙のとおり

【意見に対する考え方】

別紙のとおり

(様式第3号)

項目(種類)	意見概要	意見に対する市の考え方
2 ページ 第1章 はじめに 2 計画の目的	重要な政策でも、市民にほとんど周知されていない現状がある。まずは、市の計画や政策について市民に伝えることの取組についても、背景や目的に書き込んでいただきたい。	意見に基づき、 <u>以下のとおり修正します。</u> 「本市の <u>計画や政策</u> について、より効果的に情報発信することで、市民に行動する動機づけを与え、思い出や経験の機会を増やし、市民の郷土愛が醸成され、更には次世代に受け継がれる広報を目指します。」
2 ページ 第1章 はじめに 2 計画の目的	市民が施策に関心がないのは、市民の切実な願いが施策に反映されないあきらめや、市民の声は聴いてもらえない不信があると思う。 市民からの広聴に力を入れて、市民の声が市政に反映される方向をめざすべきと思う。	基本戦略・主要施策では後述していましたが、目的の部分に広聴に関する記述が不足していたため、意見に基づき、 <u>以下の文章を追加します。</u> 「また、既存の広聴制度を見直すことで、幅広く市民の意見を取り入れるための体制づくりに取り組みます。」
26 ページ 第4章 基本戦略・主要施策 基本戦略2 積極的に意見を取り入れる広聴体制の構築	パブリック・コメントも通常は、意見が少ない。忙しい中で、自分に深く関わる問題でも存在を知らなかったり、自分に求められていると思えないからだろう。 広聴制度について、「ミュニシパリズム」や「くじ引き民主主義」と呼ばれる、無作為に選ばれた市民が討議を行い、行政の意思決定や政策に反映させる仕組みを検討していただきたい。	今後検討していく内容であるため、 <u>計画には反映しませんが、市の考え方は次のとおりです。</u> 本市でもパブリック・コメント等での意見数の少なさは問題点として認識しています。問題の解決に向けて、今後、新たな取組を検討することとしており、ご提案の手法については参考にさせていただきます。